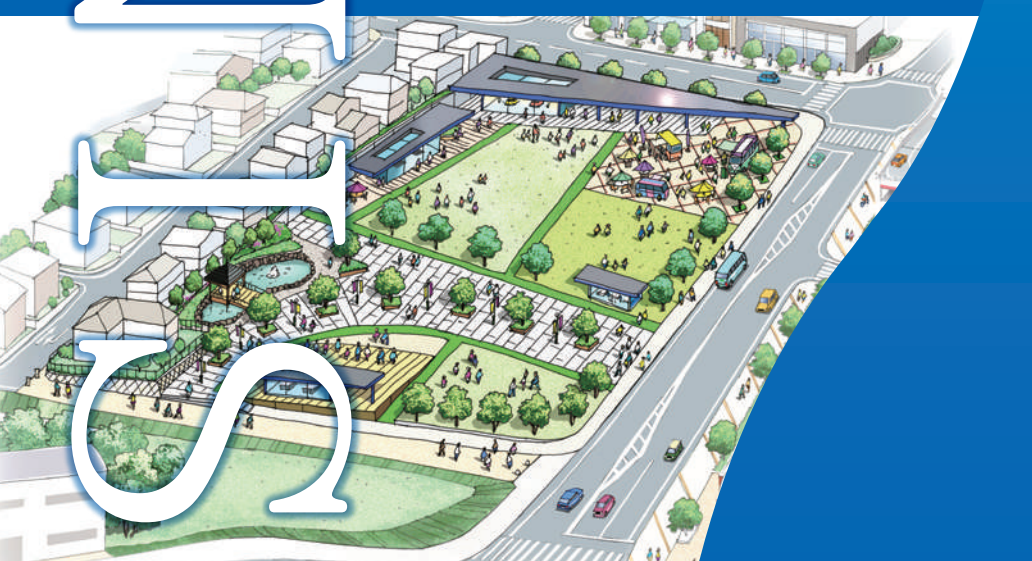
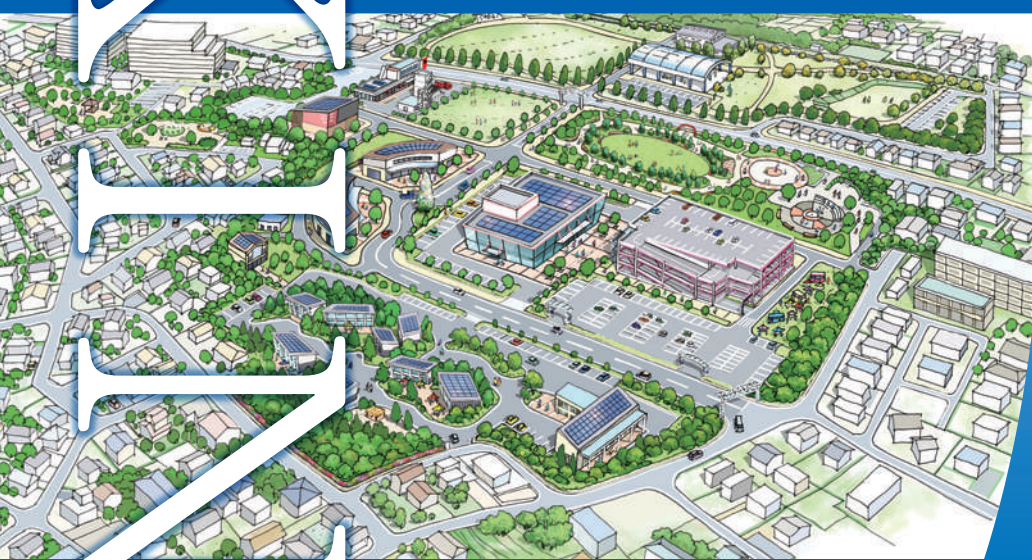


名鉄知多武豊駅西グランドデザイン

人が集い・交流する 夢があふれるみんなのスマートタウン



Grand design on the west side of the station



目次

- 次世代を開くまちづくりに向けた挑戦 2
- 駅西グランドデザインとは 3
 - 計画策定の背景と目的 3
 - 計画の位置づけ 3
 - 対象区域 4
- 将来像とまちづくりの目標及び戦略 5
 - 対象区域のまちづくりの意義と将来像 5
 - 駅西グランドデザインのまちづくりの目標と戦略 6
 - 駅西グランドデザインのまちづくり構想図 7・8
- 取組方針 9
 - 駅西グランドデザインの体系 9・10
- 計画の実現に向けて 11
 - 官民連携による協働のまちづくりの進め方 11
 - 段階的プロセス（実現に向けたロードマップ） 12・13・14

次世代を開くまちづくりに向けた挑戦

武豊町の発展の原点は、鉄道と港の歴史とともにあります。

町の発展に大きく貢献することとなる国鉄武豊線（現JR武豊線）は、東海道本線の建設資材の運搬を目的に1886（明治19）年に開通した県下で最も歴史ある路線であります。

また、物流の起点となる荷上げ場として1899（明治32年）には武豊港が、愛知県下初の開港場として指定されたことで、東海道本線沿線の交通の要衝として発展してきました。

そして物流交通主体から近代鉄道交通網へは、1931（昭和6）年に知多鉄道（現名古屋鉄道）が開通し、知多武豊駅が開設されたことで、新たなまちの中心市街地が知多武豊駅周辺に形成されました。

1954（昭和29）年に旧武豊町と富貴村の合併により現在の武豊町が形づくられ、1962（昭和37年）に、現在の場所に庁舎が移転され、知多武豊駅周辺は都市機能の集約された、にぎわいあふれる町の中心地としてこれまで発展してまいりました。

しかしながら時代の趨勢に伴い、生活スタイルの多様化等から近年では、購買力の郊外への流出が進み、従来から商店街を形成してきた「みゆき通り」では、空き店舗が増え、中心市街地としての魅力の減退が顕在化してきております。

さらには、名鉄知多武豊駅の駅前広場の整備の推進や周辺の一方通行の改善、また、点在する未利用地の利活用の検討、そして同時期に建設された公共施設の老朽化への対応等、課題は多岐にわたっております。

こうした背景の中、まちを取り巻く社会経済情勢の大きな変化に対応するため、令和3年度を始期とする第6次武豊町総合計画及び都市計画マスタープランを策定致しました。それらに基づく新たなまちづくりの指針として、概ね20年先を見据えた長期ビジョンである名鉄知多武豊駅西グランドデザイン（以下、駅西グランドデザインという。）を策定致しました。

駅西グランドデザインは、名鉄知多武豊駅からJR武豊駅にかけての商業・サービス・住居等の機能が整う都市拠点及び、公共施設や公園・緑地等が充実する公共交流拠点の形成を目指す武豊中央公園周辺を含む範囲を一体でとらえ、多様化する課題を整理した取組方針を推進するものであります。

加えて、新たな時代の潮流としてのゼロカーボンシティ宣言による、低炭素社会の実現やウォークアブルシティ等も取り入れ、まち全体を牽引していくものであり、町が未来に向かって発展し続けていくための転換期となる大変重要な計画であります。

町民や町に関係するすべての皆様と未来のまちのビジョンを共有しながら未来の子ども達が、将来にわたって住みたいと感じられる町となるよう、その実現に全力で取り組んでまいります。

最後に、駅西グランドデザインの策定にあたり、ご尽力いただきました、策定委員会の委員やオブザーバーの皆様を始め、アンケート等貴重なご意見を頂きました皆様に心より感謝申し上げます。

今後とも、武豊町の持続的な発展のために、より一層のご理解とご協力を頂きますようお願い致します。



2023（令和5）年3月
武豊町長

杉山芳輝

駅西グランドデザインとは

■計画策定の背景と目的

[計画1P]

本町は、人口減少や少子高齢化の進行、防災減災対策の重要性の高まり等、社会潮流やまちを取り巻く社会経済情勢の大きな変化に対応するため、2021（令和3）年度を始期とする第6次武豊町総合計画及び武豊町都市計画マスタープランを策定し、その中で名鉄知多武豊駅周辺とJR武豊駅をつなぐ一帯を「都市拠点」、武豊中央公園周辺を「公共交流拠点」と位置づけています。

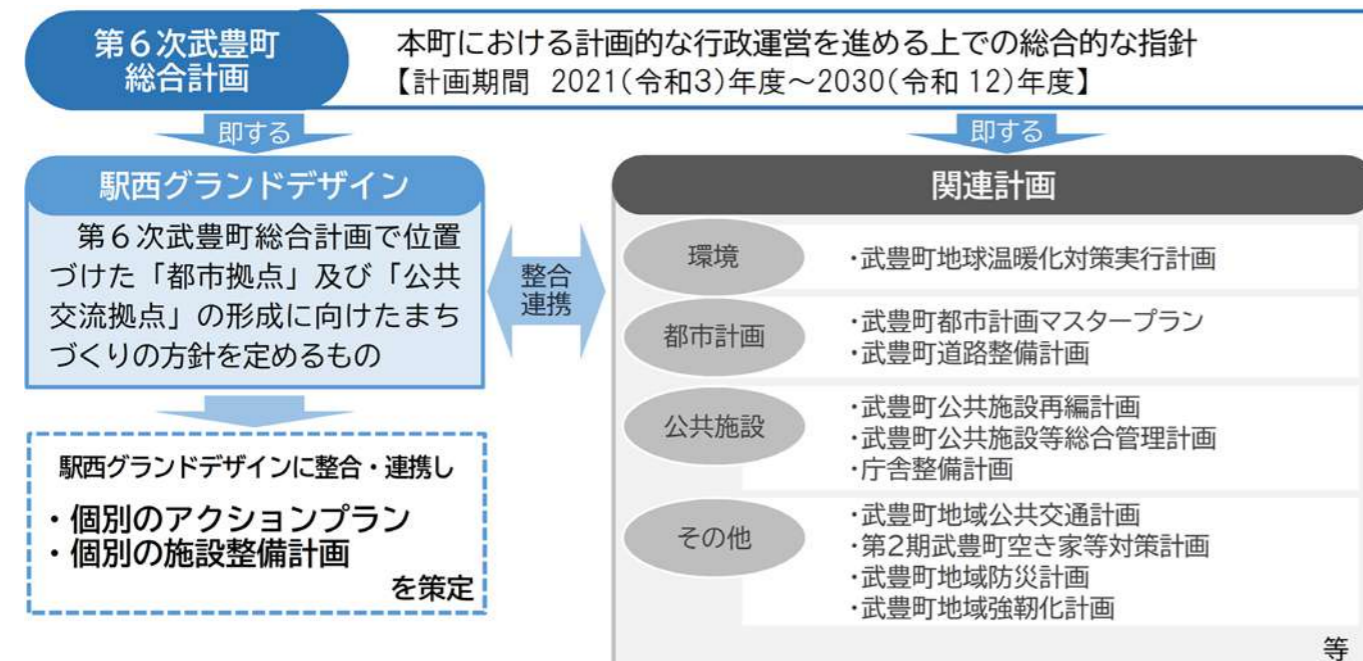
この「都市拠点」と「公共交流拠点」を一体的な一つの拠点としてとらえ、対象区域の具体的なまちづくりの方向性を明らかにするため、社会経済情勢の変化や地域の現状と課題、住民ニーズ等を踏まえながら、概ね20年先を見据えた長期ビジョンとして名鉄知多武豊駅西グランドデザイン（以下、駅西グランドデザインという。）を策定しました。駅西グランドデザインの取組で新たな人の交流をまち全体に波及させることは、武豊町人口ビジョンの将来人口の目標「2060年まで40,000人の維持」に向けたまちづくりにおいても重要な位置づけとなります。

駅西グランドデザインでは、対象区域において住民等の共感を得られる将来像を描き、まちづくりの目標と実現に向けた取組方針を明らかにし、新たなまちづくりを住民等とともに戦略的に展開していくためのロードマップ等も明らかにしています。

■計画の位置づけ

[計画1P]

駅西グランドデザインは、第6次武豊町総合計画に位置づけた「都市拠点」及び「公共交流拠点」の形成に向けた具体的なまちづくりの方針を関連計画と整合・連携し定めるものです。



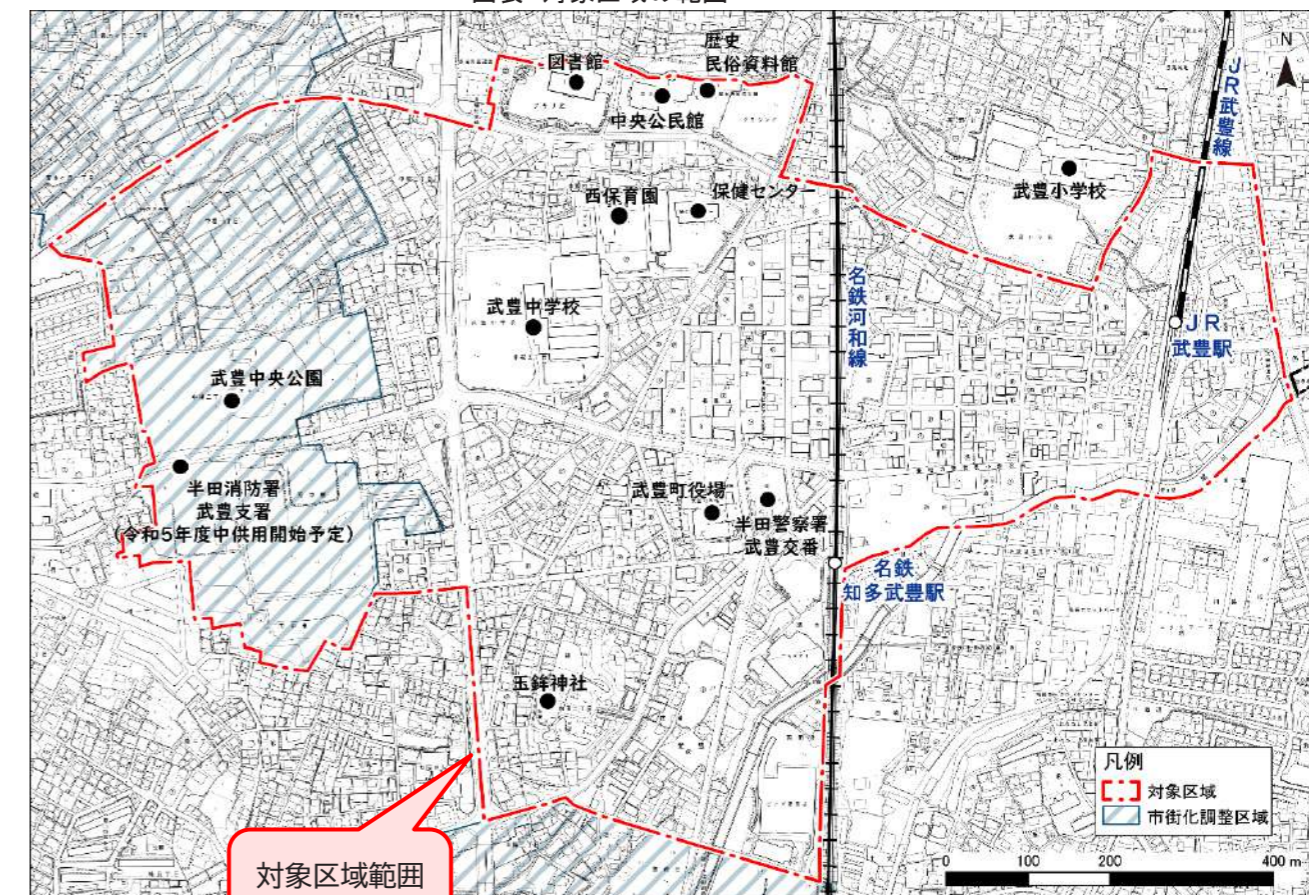
■対象区域

[計画19P]

第6次武豊町総合計画に位置づけた都市拠点及び公共交流拠点を一体的な拠点としてとらえ、各土地利用検討ゾーン等の配置や道路、河川そして商業施設等の立地が想定される用途地域（近隣商業地域、商業地域等）の指定状況等も勘案し、名鉄知多武豊駅を中心に概ね500m圏内（高齢者にとっての一般的な徒歩圏）を対象区域として設定します。

※都市拠点及び公共交流拠点は隣接しており、空間を結ぶ道路等のインフラも共有しているため、一体的にまちづくりを進めていく必要があることから、都市拠点及び公共交流拠点を含む範囲を設定しました。

図表 対象区域の範囲



将来像とまちづくりの目標及び戦略

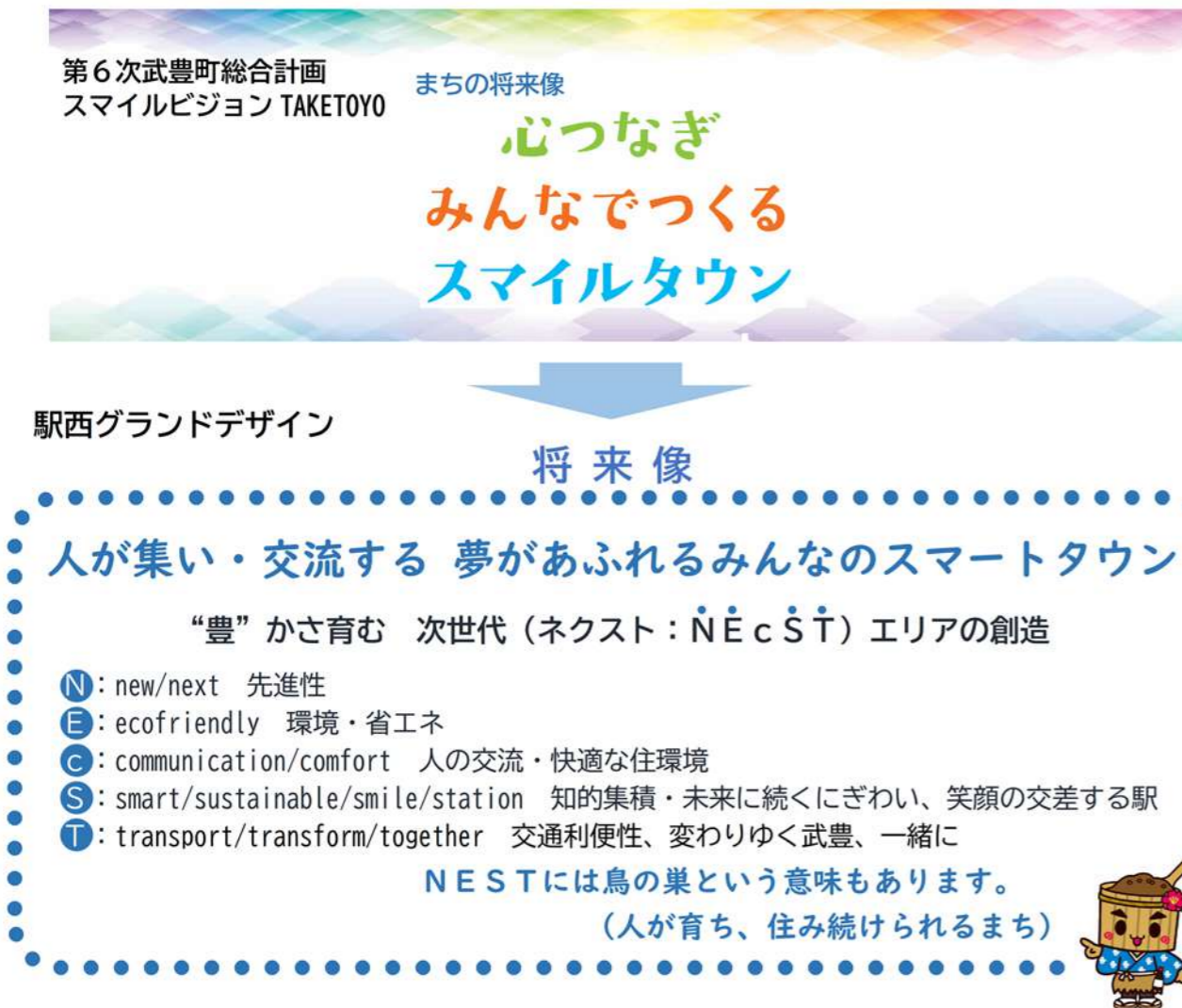
■対象区域のまちづくりの意義と将来像

[計画48P]

対象区域では、名鉄知多武豊駅・JR武豊駅周辺という立地条件を活かしながら、第6次武豊町総合計画で位置づけた都市拠点・公共交流拠点を含めた一体的なまちづくりが必要です。

そのためには、第6次武豊町総合計画に即しつつ、対象区域の特徴や課題を踏まえ、武豊町の中心となるまちづくりを進め、町全体に波及させていくことが重要です。このため、町内外から人々が集い、交流する場の創出に向けたまちづくりを進めます。さらに、最新の技術を取り入れながら、武豊町の未来につながる持続可能なスマートタウン（デジタル技術等を活用して利便性・快適性を高めるまち）の創出を図ります。

上記を踏まえ、駅西グランドデザインの将来像を以下のように設定します。



■駅西グランドデザインのまちづくりの目標と戦略

[計画50P]

まちづくりの目標、まちづくり戦略を以下のように定めます。

まちづくりの目標①

心地よい時を過ごすことができ、武豊の『玄関口』となるワクワクするまち

戦略①

多くの人が集まる駅周辺のにぎわいを創出するまちづくり

- ・対象区域は名鉄知多武豊駅やJR武豊駅が立地し、町内外から多くの人が集まるため、まちの『玄関口』となる魅力的な市街地の形成を図ります。
- ・多くの人が集まるポテンシャルの高さを活かして、駅周辺で長く過ごしてもらうことで、にぎわいの創出を図ります。

戦略②

町民への公共サービスが充実するまちづくり

- ・公共施設の老朽化に伴う更新・再配置にあわせて、町全体からアクセスしやすい場所への公共機能の集積を進めます。
- ・住民が快適に過ごせる公共施設の配置を計画し、効率的な公共サービスを提供できる体制の整備とともに住民同士の交流の活性化を図ります。

まちづくりの目標②

様々な人がまちの魅力を感じながら、快適に、楽しく暮らせるまち

戦略③

通勤・通学や買物が便利で、良好な住環境で暮らせるまちづくり

- ・通勤、通学が便利であるとともに、買物ができる商業施設の立地する便利な環境を活かし、空き地・空き家等を有効活用した多様な世代の定住促進を図ります。
- ・対象区域内を公共交通、自家用車、徒歩、自転車等で安全で快適に移動できる環境整備を図ります。

戦略④

歩いて武豊の魅力を感じられるまちづくり

- ・居住者や訪れた人が、イベントに参加したり、散策して魅力を体感できるような、歩いて楽しめるウォークアブルな空間の整備を図ります。

まちづくりの目標③

持続可能な未来に向けて武豊を先導する新しいチャレンジをしていくまち

戦略⑤

新しいことにチャレンジするまちづくり

- ・町の中心として、官民で連携しながら最新技術の導入の検討やカーボンニュートラルの実現に向けた新たな取組に挑戦し、町全域への波及を図ります。

戦略⑥

災害に強いまちづくり

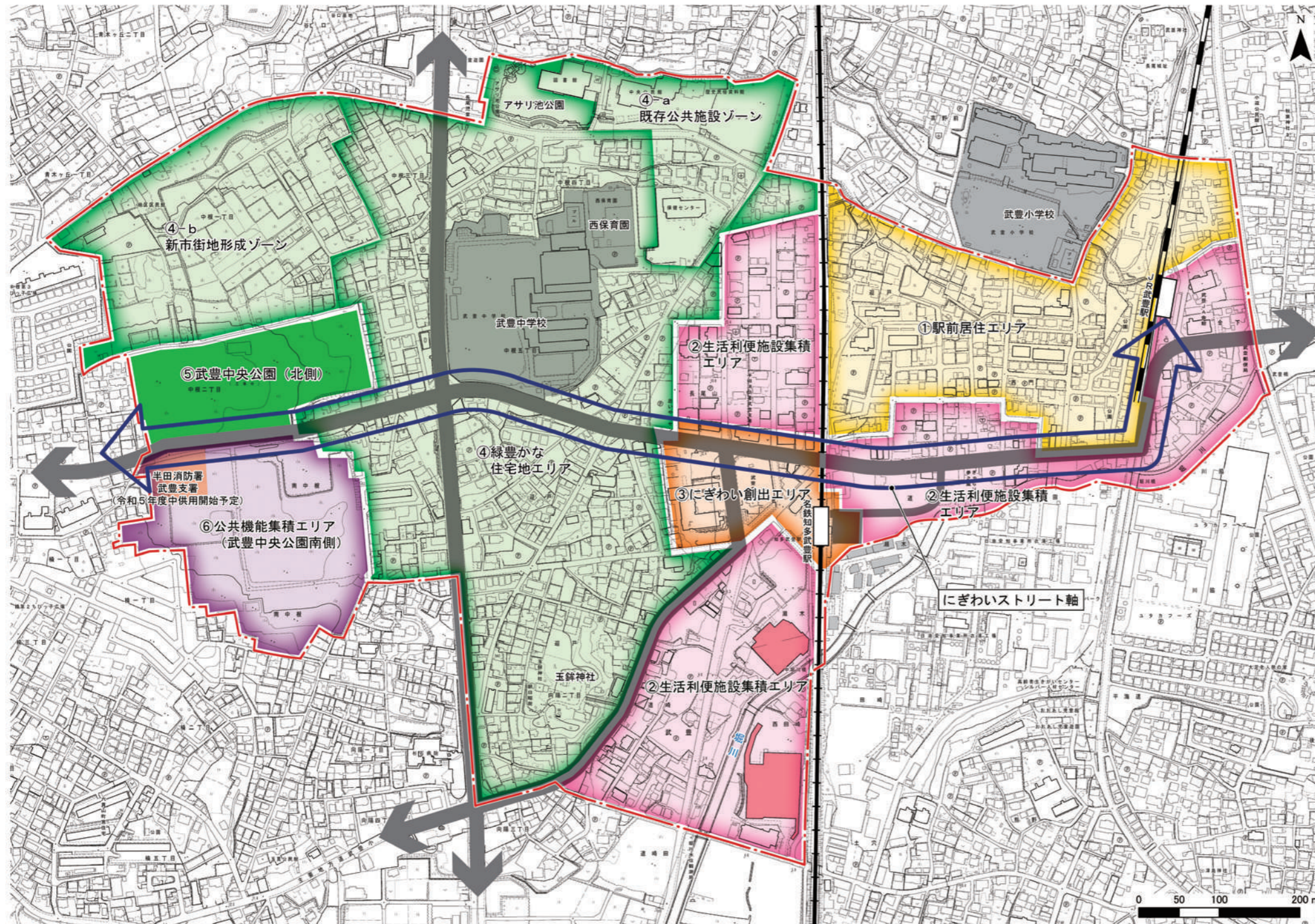
- ・対象区域の住民のみならず全町民が、今後も安全で安心して住み続けられるように、防災対策の強化・充実を図ります。









駅西グランドデザインのまちづくり構想図

[計画51P・52P]

まちづくり戦略を踏まえ、まちづくり構想図を以下のように設定します。

図表 まちづくり構想図



- 
①駅前居住エリア
 多様な世代の居住ニーズに対応した戸建住宅・共同住宅等が立地するまちなか居住エリア
- 
②生活利便施設集積エリア
 生活利便施設が充実し、地域住民を始めすべての住民の便利で快適な暮らしを支えるエリア
- 
③にぎわい創出エリア
 町内外から多くの人が集い、多様な交流が生まれる名鉄知多武豊駅を中心とするにぎわいあふれるエリア
- 
④緑豊かな住宅地エリア
 a. 既存公共施設ゾーン
 b. 新市街地形成ゾーン
 緑豊かで環境に配慮した戸建住宅等が立地する住宅地エリア
- 
⑤武豊中央公園（北側）
 住民が集うことができ、防災機能を有する公共交流拠点の核となる公園
- 
⑥公共機能集積エリア（武豊中央公園南側）
 役場庁舎を含む公共施設が集積し、様々な目的で住民が集い、交流が育まれるエリア
- 
にぎわいストリート軸
 名鉄知多武豊駅及びJR武豊駅をつなぎ、沿道に買物・飲食・サービス施設が充実するエリアまた、ウォークラブルなまちづくりが進められ、歩行者が歩くことが楽しくなるエリア
- 
主要道路
 対象区域内外におけるネットワークを形成する主要な道路

取組方針

■ 駅西グランドデザインの体系

[計画59P・60P]

将来像の実現に向けてまちづくり戦略を進める上で必要となる具体的な取組方針を以下に整理します。



計画の実現に向けて

■官民連携による協働のまちづくりの進め方

[計画74P]

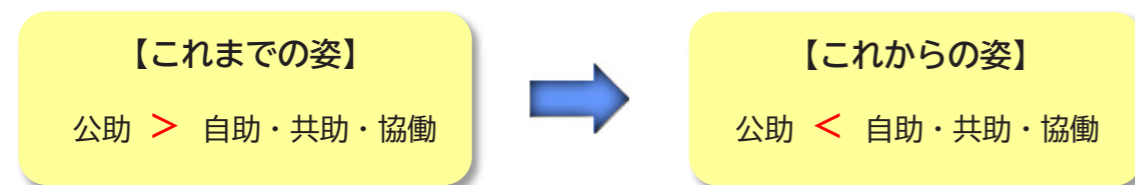
日本では、かつて高度成長期において都市を拡大していくため、ハード整備に重点が置かれる「都市化社会」のまちづくりを展開してきました。しかし、既存ストックが充実し、ハード面の都市づくりが成熟した「都市型社会」への移行に伴い、人々の多様化するニーズに対応した、より質が高く、持続的で豊かな暮らしを送ることができる都市づくりが必要となっています。

さらに、行政の財政状況が厳しい状況下においては、行政と一般住民や地権者、区、NPO法人、ボランティア団体、企業、大学等といった多様な主体（以下「多様な主体」という。）との協働・総働（マルチパートナーシップ）のもとでまちづくりを進めていくことが必要となっています。

こうした基本的な認識のもと、対象区域における各戦略を進める上で必要となる、具体的な取組を実践していくにあたっては、公共空間におけるハード整備のみならず、行政と多様な主体が連携しながら民有空間の整備や規制誘導のほか、対象区域の魅力や価値を高めるようなソフト的な取組を進めていく必要があります。

新たなまちづくりに向け、行政と多様な主体が連携した取組を展開していくために協働のまちづくりの進め方を整理し例示します。将来像の具現化に向け、今後はさらに検討を重ね各取組を推進していきます。

図表 町の「協働のまちづくり」手引書



- ・公助… 行政が公共的課題の解決等に関わること
- ・自助… 住民自らが地域の課題の解決等に関わること
- ・共助… 町民活動団体（区、NPO法人、ボランティア団体、企業等）が協力して公共的課題の解決等に関わること
- ・協働… 町民活動団体（区、NPO法人、ボランティア団体、企業等）と行政が協力して公共的課題の解決等に関わること

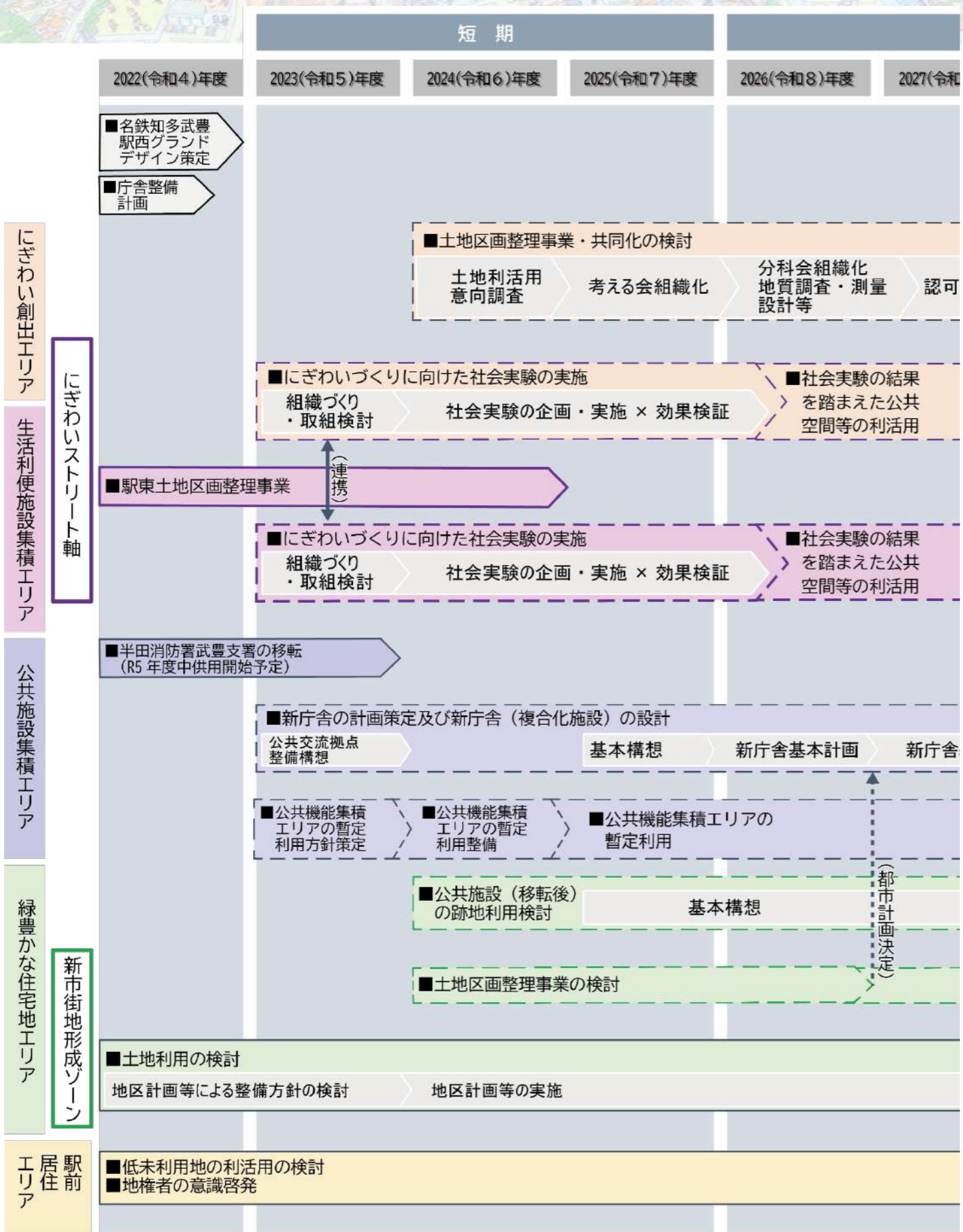


■段階的プロセス（実現に向けたロードマップ）

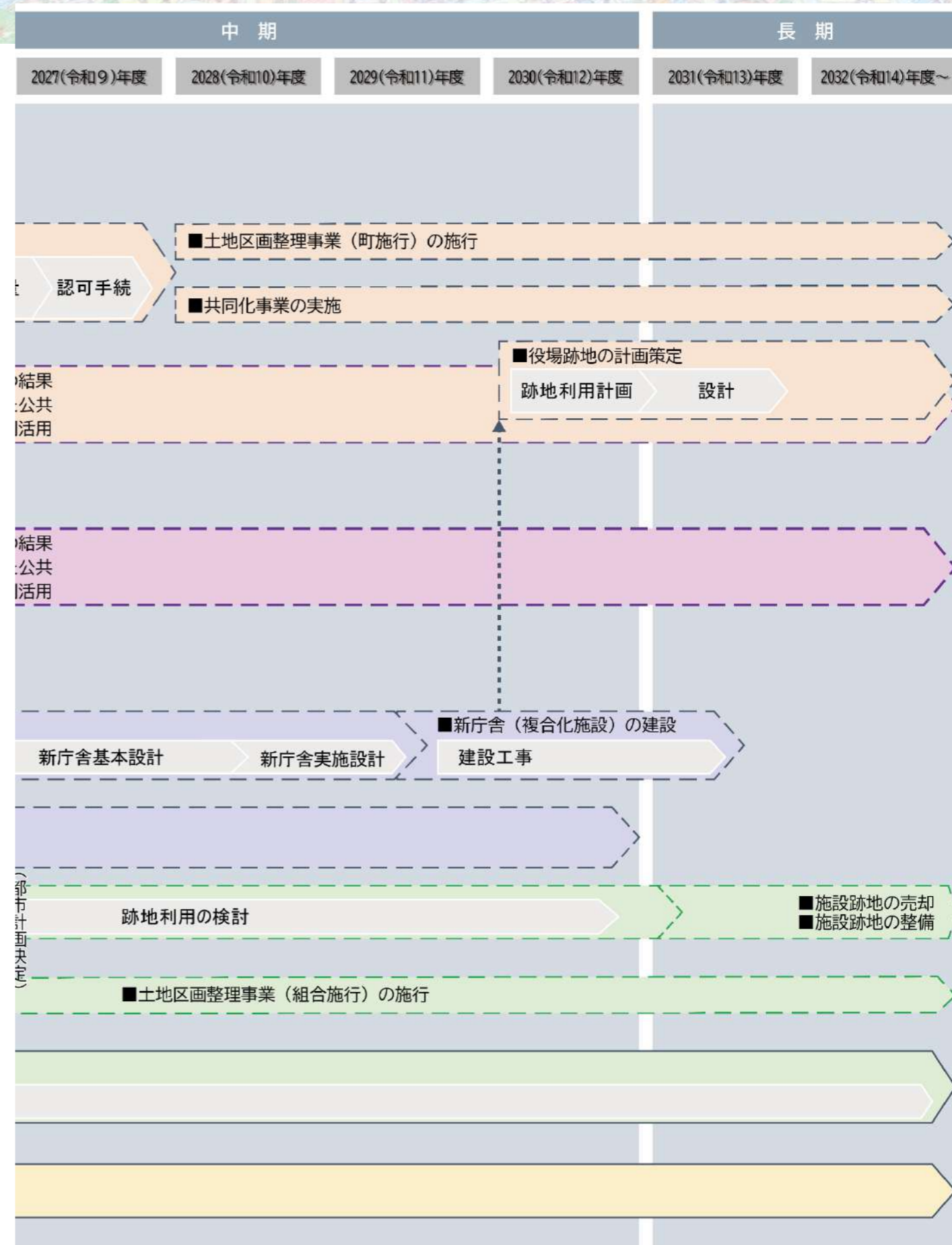
[計画80P～82P]

対象区域における将来像の実現に向け、各戦略を進める上で必要となる具体的な取組には、駅西グランドデザイン策定後の早期に取組が可能なもの、また検討に時間を要し中長期的に実現を図るもの等、時間軸が異なる様々な取組が含まれています。

そのため、ここでは各取組の内容や実現の容易性等を踏まえた段階的プロセス（実現に向けたロードマップ）を明らかにし、これに基づき段階的な施策展開を図ることとします。



※点線の矢印は、今後の検討において具体化していきます。



名鉄知多武豊駅西グランドデザイン

概要版

2023(令和5)年3月

編集：武豊町役場 企画部 企画政策課

〒470-2392

愛知県知多郡武豊町字長尾山2番地

TEL 0569-72-1111(代表)

E-mail kikaku@town.taketoyo.lg.jp

HP <https://www.town.taketoyo.lg.jp/>

Twitter https://twitter.com/taketoyo_machi



TAKETOYO